

第4回企画展

# 東京ストーリー/アフター広重

2013年11月19日(火) ~ 2014年2月2日(日)

Part 1 / 2013年11月19日(火)~ 2013年12月23日(月/祝)

Part 2 / 2013年12月25日(水)~2014年2月2日(日)

#### PRESS RELEASE

2013.11.07



展覧会名:東京ストーリー/アフター広重

会 期:2013年11月19日(火)~2014年2月2日(日)

Part 1 / 2013年11月19日(火)~ 2013年 12月23日(月/祝)

Part 2 / 013年12月25日(水)~2014年2月2日(日)

※年末年始休館日:12月28日(土)~1月4日(土)

主 催:静岡市東海道広重美術館(指定管理:NPO法人へキサプロジェクト)

協 力:公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団



🔏 🔐 JAPAN AIRLINES

広重は、歴史の中で鎖国から解放され西洋への扉を開いた、非常に面白い時代に活動していました。彼の「名所江戸百景」は、西洋の脅威による変革と伝統的な日本との間にある重要な拠点であった「江戸」という1つの都市を捉えています。 木版画は、その急激な変化と、環境や文化遺産へのその後の圧力を間接的に表現しています。それは日本全国を旅するという事が大衆へと広まった時期でもありました。

本展、「東京ストーリー/アフター広重」はエミリー・オールチャーチの長年にわたる浮世絵に魅せられた集大成であり、風景画の名手、広重(1797-1858)と彼の晩年の傑作作品である『名所江戸百景』(1856-58) へのオマージュです。オールチャーチは『名所江戸百景』のシーンとなった場所を実際に訪れ、その背景をモチーフとして現代の風景画を作り上げています。広重の『名所江戸百景』が、日本の歴史における決定的瞬間を記してきたように、エミリーの東京ストーリーは、現代の都市の本質を象徴しているのかもしれません。

併せて、本展では、2013年4月、彼女が静岡市に滞在し、広重の東海道五拾三次之内をテーマに制作した新作『Tokaido Road - Yui, Mariko』を発表します。

#### ◎出品作品

※展示内容及び出展作品は都合により変更となる場合がございます。

歌川広重 計117点

Part.1 『名所江戸百景』計58点(目録含む)

Part.2 『名所江戸百景』計59点

「名所江戸百景」全120点を目録順に約半数に分けて、Part.1·2で作品の総入れ替えを行います。

※品川御殿やま・隅田川水神の森真崎・吾妻橋金龍山遠望は展示周期の都合により、

本企画展では展示いたしません。あらかじめご了承ください。

エミリー・オールチャーチ 計10点

Part.1 / Part2共通 『Tokyo Story/After Hiroshige』10点

#### ■ 作品紹介: 歌川広重作品

#### 歌川広重『名所江戸百景』

名所江戸百景は、名所絵や風景画を多く描いた初代歌川広重の集大成ともいえる最晩年の代表作で、手前の物を極端に大きく拡大した「近景拡大構図」で描かれた作品が多いのが特徴です。安政三年(1856)から順次刊行され、はじめは題名通り百図を目標に刊行されたようですが、評判となったため開版の翌年にはすでに百図に達し、その後も広重が没する安政五年(1858)まで続刊されました。広重の署名がある作品が百十八点存在し、これはひとりの絵師が描いた錦絵のシリーズとしては最大級の枚数です。二代広重の署名がある「名所江戸百景 赤坂桐畑 雨中夕けい」、梅素亭玄魚(ばいそていげんぎょ)の意匠による目録「一立斎広重一世一代江戸百景」を加えての、全百二十点のシリーズとなります。

#### [Part1]



日本橋江戸ばし



神田明神曙之景



八ツ見のはし

#### [Part2]



浅草金龍山



堀切の花菖蒲



月の岬

#### ■ 作品紹介:エミリー・オールチャーチ作品

エミリー・オールチャーチ『東京ストーリー/アフター広重』

『東京ストーリー/アフター広重』はエミリー・オールチャーチの長年にわたる浮世絵に魅せられた集大成であり、風景画の名手、広重 (1797-1858)と彼の晩年の傑作作品である『名所江戸百景』(1856-58) へのオマージュです。オールチャーチは『名所江戸百景』のシーンとなった場所を実際に訪れ、その背景をモチーフとして現代の風景画を作り上げています。本展では「東京ストーリー」シリーズ全 10点をご紹介します。

### [Tokyo Story/Aftar Hiroshige]



Tokyo Story 2: Bridge (after Hiroshige) / 2011



Tokyo Story 6: Shrine (after Hiroshige) / 2011



Tokyo Story 10: Willow Landscape (after Hiroshige) / 2011



Tokyo Story 8: Temple (after Hiroshige) / 2011



Tokyo Story 1: Lotus Garden (after Hiroshige) / 2011



Tokyo Story 4: Interior (after Hiroshige) / 2011

## 『Tokaido Road "Yui", "Mariko"』

2013年4月、エミリー・オールチャーチが静岡市に滞在し、広重の東海道五拾三次之内をテーマに制作した作品を本展において初公開いたします。



Tokaido Road - Yui (after Hiroshige) / 2013



『東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺』 ※本作品のベースとなる所蔵品のイメージ



Tokaido Road - Mariko (after Hiroshige) / 2013



『東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店』 ※本作品のベースとなる所蔵品のイメージ

#### ■ 作家プロフィール



# エミリー・オールチャーチ Emily Allchurch

エミリー・オールチャーチは巨匠達の絵画やプリントを、ベースにした複合写真のイメージを造る作家です。多数の写真により構成される各イメージは、デジタルを通して合成され、現代を表す景色の中に再現させています。2012年に行われたイギリスのエリザベス女王即位60周年記念の祝賀行事「ダイヤモンド・ジュビリー」では、政府からの受注制作を行いました。またテ小モダンなどのワークショップ講師として教育普及に携わるなど、国内外で活躍する期待のイギリス若手作家です。

出身: 1974年チャンネル諸島, ジャージー

学歴: 1997-1999 Royal College of Art, London. MA 造形学科

1993-1996 Kent Institute of Art & Design BA (Hons) 純粋美術科 首席 卒業

1992-1993 U.W.E Bristol ファンデーションコース アート&デザイン科

ウェブサイト: http://www.emilyallchurch.com/



#### ■ 関連企画

### 学芸員によるギャラリートーク

[日 時] 『名所江戸百景』 2014年1月12日(日) 13:00~13:30

「参加費」 無料 ※入館料別途

当日当館エントランスホールにお集まり下さい。(申込み不要・定員制限無)

### 美術館ボランティアによる展示ガイドを開催しています。

美術館ボランティアが、浮世絵作品を中心に作品解説を行います。

ご希望の方は開催曜日にエントランスホールにお集まりください。

※ 都合により開催が無い週もございます。 詳細は当日エントランスホールの案内をご覧ください。

開館時間:午前9時-午後5時(入館は閉館の30分前まで) 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

入 館 料: 一般500円(400円)/大学生·高校生300円(240円)

※中学生以下及び静岡市在住の70才以上の方は無料 ※()は20名以上の団体料金 ※身体障害手帳等をご持参の方及び介助者は無料

主 催: 静岡市東海道広重美術館 (指定管理者:NPO法人 ヘキサプロジェクト)

協 力: 公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団





# 静岡市東海道広重美術館

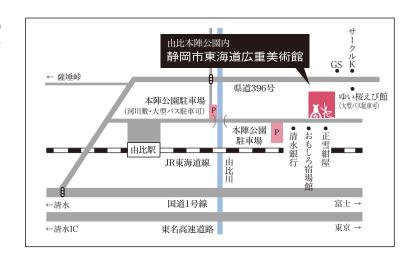
〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比297-1 Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 [URL] www.tokaido-hiroshige.jp

[facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige

〈電車をご利用の場合〉

JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分 〈お車をご利用の場合〉

美術館駐車場 21台(由比本陣公園駐車場) 東名高速清水ICから国道1号経由約20分



#### 本展覧会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

静岡市東海道広重美術館 Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 pr@tokaido-hiroshige.jp

#### ■ 広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記5点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申し込みください。

1











#### ■ 作品名 および クレジット

- 1. 展覧会ポスターイメージ
- 2. 歌川広重 『名所江戸百景 堀切の花菖蒲』 静岡市東海道広重美術館 蔵
- 3. 歌川広重 『名所江戸百景 浅草金龍山』 静岡市東海道広重美術館 蔵
- 4. Emily Allchurch エミリー・オールチャーチ 『Tokyo Story 1: Lotus Garden (after Hiroshige)』
- 5. Emily Allchurch エミリー・オールチャーチ 『Tokyo Story 8: Temple (after Hiroshige)』

#### <使用条件>

- ※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等はご遠慮ください。
- ※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。
- ※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送り下さい。
- ※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。



# 第4回企画展『東京ストーリー/アフター広重』

# 広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 行

Fax. 054-375-5321 E-mail. pr@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号	・にチェックをつけて	こください	)				
<ul><li>□ 1. 展覧会ポスタ</li><li>□ 2. 歌川広重 『</li></ul>		堀切の	の花菖	<b>雪蒲</b> 』			
□ 3. 歌川広重 『	名所江戸百景	浅草	金龍山	1]			
						Garden (after Hiroshig (after Hiroshige)』	e)』
貴社名: 							
媒体名:							
ご担当者名:							
TEL:				FAX:			
E-mail:							
画像到着希望日:		月		日		<b>時頃</b> ※指定可能時間 10:00~16:00	
掲載予定日(コーナ	一名):		月		日		